

同窓会報

**NO.58
2015.3**

発行 — 〒992-0039 山形県米沢市門東町1丁目1番72号 九里学園同窓会 事務局 TEL 0238-22-0091 http://all-kunori.net/
FAX 0238-22-0092



ザンビアの生徒と折り紙で国際交流

2014年10月

同窓会の皆様には、その後もご健でご活躍のこととお慶び申し上げます。

昨年の十二月には豪雪に見舞われ、そのままの根雪と共に明けた平成二十七年です。ここ数年、全国各地で頻発した洪水や土砂崩れ、御嶽山の噴火等々、自然の威力に驚かされています。南陽市では、二年続けて豪雨による災害が発生し、ボランティアのご協力を得て復旧活動が繰り広げられました。九里学園からも各地の災害地のボランティア活動に参加されました。JRCの五十余年に及ぶ、これまでの活動が認められ、生徒会が国際ソロブチミスト日本北リジョン賞を受けられました。部活動を応援している同窓会としても、大変嬉しいことでした。在校生の皆様には、学業はもちろんのこと、部活動にも大いに挑戦して、自分の力を磨かれますことをご期待申し上げます。

九里学園の益々のご発展と会員の皆様の一層のご活躍を祈念し、ご挨拶と致します。

同窓会長 佐藤せつ
(S二十三年卒)

ボランティア活動に感謝して

学園近況

共にこれからを生きるために…

校長 九里廣志

「この子たちに何が好きかなどと聞かないでください。一日中水しか口に入らないような生活をしているので、好き嫌いなど考えたことが無いのです。」引率の先生から、ホームステイをする家族の方々に伝えられた言葉でした。ザンビアからの生徒を迎えて、実感として知った『アフリカの貧困の現実』でした。

「彼、彼女は敬虔なヒンズー教またはイスラム教やジャイナ教の信者ですので、このようなものしか食べることができません。ご苦労をおかけしますがよろしくお願ひします。」インドからのお客様をホームステイ家族にお引き受けいただく時の注意事項でした。『多様な生文化が混在するインド社会の一端』を知りました。このようないつもとは違った国からのお客様たちとの交流を通じて、私たちは例年以上に『世界の多様性と現実』を様々な点で知ることができました。歴史、宗教、政治、日常生活、貧困…私たち日本人の生活の豊かさ。学校で学べる幸せや大切さ。日常的に世界の人々を思いやる気持ちや、行動できる力をを持つことの大切さ等々。その他にも様々な事で、日本と大きく違った国と国民がいるということを知った一年でした。

今、九里学園は、これからグローバル社会で生きるために、より適切な国際感覚と理解力、行動力を身につけようと、教職員・生徒が一丸となって取り組んでいます。私たち教員も生徒と共に育つて行きたいと思うからです。



JRC部 人のために役立てる ことを意識して

顧問 石山和美

クラブ しようかい

私達JRC部は、平成二十六年に日本赤十字社に加盟して五十年を迎えた。地域の方々にはもちろんのこと、広く世界の人々に、平和や福祉のために貢献しようと「気づき・考え・行動する」目標に、活動してきました。

三・一の東日本大震災により、米沢市に避難されている福島の子供達との交流や、部活動の一環として親子で現地に赴いて、復興活動のボランティア等をしています。日常的に独居老人宅の除雪や夏には見守り訪問をしています。四季折々のお祭りのお手伝いや、災害時の募金活動など要請があれば協力を惜しません。長年のこのような活動が認められ、国際ソロブチミスト米沢支部から表彰されました。現在二十名の部員で、依頼があつたら喜んで協力し、一人ひとりが人のために役立てるなどを意識して活動していきます。

総会報告

6/28 於 城史苑

課題は参加者を増やすこと

実行委員長 小口 信子 (S36年卒)

今年の総会は、同窓会長の叙勲への御祝いがあり、とても喜ばしいことでした。
またアトラクションでは、おきたまシンフォニック・サウンド俱楽部の素晴らしい演奏があり、卒業生が奏者として参加していました。普段生ではなかなか聞くことのない吹奏楽は、子供達がやっていた頃を思い出しました。
アカペラでの歌も素晴しかったと思います。合唱を聞くことはあっても、ソロでの歌は、本当に久しぶりでした。私の好きな曲でしたので、昔を懐かしみました。有意義な時を過ごしました。
毎年同窓会の総会は、役員の皆様のご協力の下で、何事もなく終わっていたように思います。でも年々出席者が少なくなっていくようになります。他の学校と比べても大分少ないようです。どうしたら出席率を上げていく事が出来るのかが、今後の課題だと思っています。



合格ラーメンは 小論文の思い出の味

私の高校時代

部活動、生徒会活動に明け暮れた三年間の高校生活の中でも一番色濃く心に残っている思い出は大学入試のための「小論文練習」です。齊藤佳子先生からテーマを与えられ、そのテーマについて書いた論文を添削していただきご指導でした。それまで文章を書くことがほとんどなかつた私が「起承転結」を意識した文章を書けるようになつたのは齊藤先生のご指導の賜物です。第一志望の大学に合格し、先生か



荒井伸太郎さん
(旧姓 吉池 H18年卒)



らご指導いただいた皆で食べたお祝いのラーメンは、一生忘ることのない、青春の思い出の味です。

九里学園の先生方から、厳しくも温かなご指導を賜り、お陰様で東北福祉大学に進学することができました。その後日本郵便へ就職し、現在は営業で「特産品」を広める仕事をしています。将来は、お客様から「次も是非郵便局を使いたい。」と言つていただけるようになりたいと思っています。九里学園で学んだ「誇り」を胸に、頑張つています。



絵は自分自身を映す鏡

H26年 県美展入選 津山真由美さん (H2年卒)

振り返ると、高校時代もやっぱり絵を描いていました。顧問は故長岡直浩先生で部員は少ないですが、好きな音楽をかけ、描きたいものを描く自由で楽しい部活でした。三年の時、美術展の締め切り直前まで絵が仕上がりせず、自宅に道具を持ちこみ、学校を数日休んで徹夜して絵を完成させました。時効ですが、その時テスト期間で真実を知つてある長岡先生のご配慮により、テストの追試を受けさせていただきました(先生方、本当にありがとうございました)。そのおかげもあり絵は奨励賞でした。心配をおかけしたあの頃の思い出を先生と語り合うことができないのが残念です。

現在、四つの絵画サークルに所属しています。素晴らしい仲間に恵まれ、高みを目指すことが自分の生きがいとなつており、いつか人に癒しを与えるような深みが表現できたらいいと思っています。

今年、同志と一緒に山形県総合美術展の洋画部門に初めて油絵を出品し全員で入選しました。日々の限られた時間での制作ですが、出品を決めた以上納得のいくまで絵と対話し向き合わなければと思いました。「絵は自分自身を映す鏡」集中しすぎて身体のあちこちが痛くても頑張った自分を素直に褒めてあげたいと思います。

記念音楽会

ヴァイオリン、チェロに
合わせて校歌を歌う

2年ぶりの記念音楽会でした。

私は、加羽沢美濃さんが大好きです。作曲家でピアニストでもあります。今回も、会場から何曲かの曲名を提案してしまいました。それをつなぎ合わせて一曲にしてしまいました。

ヴァイオリン・チェロの方々と一緒に、生徒達が校歌を合唱した時は、とても感動しました。あの時をもう一度味わいたいですね。

(S36年卒 小口信子 記)

皆様
お久しぶりです



和の文化 茶の心を 子供達に伝えています

長谷川 美恵子 先生



S48年卒 還暦祝クラス会

思えば、私は生徒から沢山の事を教えていただき、そのため楽しんで充実した教員生活を送る事ができたものと考えております。退職後は長く趣味としてきました茶道を続けております。そして地域の子供達に「和の文化」を体験し「茶の心・思いやりの心・感謝の心」を身につけて頂きたいとの思いで茶道教室を開いています。また私自身も心身ともに健康でありたいものとストレッチサークルに入っています。一方で孫達も成長し、一年一年家族が少なくなるのが嬉しくもあり淋しい昨今です。

これからも九里学園の建学の精神である「礼・譲」を、茂三先生がよくお話しになつた、サムエル・ウルマンの詩「青春」、永六輔の「人が生きるということは……」を中心のよどころとして、生きていくたいと思っています。

今年は還暦を迎えた方々のクラス会にお招きをいただきました。話題は仕事のこと、子供やお孫さんの事から親の介護の事と話はつきませんでした。趣味の話題では盛り上がり、一段と賑やかになりました。とくに私の知らないところでの学校生活の思い出に花が咲き、時たつのも忘れ本当に楽しいひとときを過ごさせていただきました。名残を惜しみながら次回の日程まで決めて散会となりました。

思えば、私は生徒から沢山の事を教えていただき、そのため楽しんで充実した教員生活を送る事ができたものと考えております。退職後は長く趣味としてきました茶道を続けております。そして地域の子供達に「和の文化」を体験し「茶の心・思いやりの心・感謝の心」を身につけて頂きたいとの思いで茶道教室を開いています。また私自身も心身ともに健康でありたいものとストレッチサークルに入っています。一方で孫達も成長し、一年一年家族が少なくなるのが嬉しくもあり淋しい昨今です。

昨年同様美術部、書道部と同じ小体育館での展示となりました。飯豊支部の方々の作品をはじめ、県内はもとより県外にお住まいの日本画家の力作も展示することができました。絵画、書、生け花、フラワーアレンジメントやリース、ちりめん細工やつまみ細工の手芸品等々、会場は見応えのあるものばかりでした。また、同窓生のイラストを使ったポストカードを作成し、「とみちゃん」缶バッジと共に販売しました。

在校生はもちろんのこと、来場者は一様に感心、感動されていました。
同窓生の方で創作されている方、どうかこの作品展に参加して下さい。



＝九里祭参加＝

同窓生作品展 8月30日

昨年同様美術部、書道部と同じ小体育館での展示となりました。飯豊支部の方々の作品をはじめ、県内はもとより県外にお住まいの日本画家の力作も展示することができます。絵画、書、生け花、フラワーアレンジメントやリース、ちりめん細工やつまみ細工の手芸品等々、会場は見応えのあるものばかりでした。また、同窓生のイラストを使つたポストカードを作成し、「とみちゃん」缶バッジと共に販売しました。

九里学園の国際交流

アメリカ・インド・ザンビアの人達と交流して学ぶ

教諭 鈴木 精

で行われた全国私学教育研究大会のグローバル教育部門に参加した。その時、全國から集まつた先生方と、各校の国際交流・海外研修などについて話し合つたのだが、本校の取り組みを紹介したところ、どの参加者からも感嘆の声が聞かれた。それは、本校の国際交流の取り組みが、日本でも有数のトップレベルにあることを示していた。今年は例年通り、アメリカのセントジョーンズからの訪日団を四月に受け入れたことを始めとし、五月にインドから五十名の学生を受け入れ、さらに七月にインドへ本校生を十九名派遣、また、十月にはなんと、アフリカ、ザンビアからの訪日団を受け入れることができた。こんなにも多様で大規模な国際交流ができたことは、生徒たちにはもちろん、私たち教職員にとっても非常に刺激的な学びの多い交流だつた。特にインド人とザンビア人との交流では、私たちが知らない世界を知ることができ、世界の多様性を肌で感じることができた貴重な時間であつた。

これを契機とし、多方面から国際教育のレベルアップを図り、この地域における国際教育の先進校として、国際人を育成し、社会に貢献したいと思つてゐる。



平成二十六年十月、東京で行われた全国私学教育研究大会のグローバル教育部門に参加した。その時、全國から集まつた先生方と、各校の国際交流・海外研修などについて話し合つたのだが、本校の取り組みを紹介したところ、どの参加者からも感嘆の声が聞かれた。それは、本校の国際交流の取り組みが、日本でも有数のトップレベルにあることを示していた。今年は例年通り、アメリカのセントジョーンズからの訪日団を四月に受け入れたことを始めとし、五月にインドから五十名の学生を受け入れ、さらに七月にインドへ本校生を十九名派遣、また、十月にはなんと、アフリカ、ザンビアからの訪日団を受け入れることができた。こんなにも多様で大規模な国際交流ができたことは、生徒たちはもちろん、私たち教職員にとっても非常に刺激的な学びの多い交流だつた。特にインド人とザンビア人との交流では、私たちが知らない世界を知ることができ、世界の多様性を肌で感じることができた貴重な時間であつた。



セゾンファクトリー
総務部
シニアマネージャー

職場訪問門

S六十一年卒

松坂聰美さん

ガラス一面に雄大な奥羽山脈が見渡せる新しい社屋になつた㈱セゾンファクトリーに、松坂聰美さんをお訪ねしました。

高校卒業後、一旦は地元企業に就職したものの自分の可能性を試したいと模索している時に、前社長を紹介され、企業理念や食へのこだわり等に感銘を受け入社。現在は総務課シニアマネージャーとしてお勤めです。お仕事は人事から商品開発まで多岐にわたります。最近はテレビに取り上げられたことでマスコミ対応も増え、そのお陰で回線がパンクしそうなほどの注文が殺到し、社員総出での対応に追われたそうです。

学生時代の思い出はなんと言つても徹底した掃除で、一斗缶のワックスを臭いのを我慢しながら懸命に雑巾がボロボロになるほど塗り、冬は水代わりに窓から雪を廊下にいっぱい入れたり、夏は下の階に水漏れさせたりと担任の佳子先生によく怒られたと笑つていらつしやいました。

その経験は今に活かされ、自分たちで出来ることは何でもやる理念から、食品メーカーでありながら清掃会社に任せつゝきにするのではなく、自分たちで毎日清掃しているそうです。トイレも素手で掃除し「寝ころべと言われたら出来ますよ。」と断言していらっしゃいました。また、原料のバジルやイチゴなども苗作りから定植、水やり、収穫と農家さんに交じつて交替で作業に参加していくそうで、この努力が商品の人気につながっているのだと感心しました。

これからも地元の素材を活かし

た新規事業やもっと多くの人が集まるお店作りをして地元に恩返しをしていきたいとの夢を語つていつらつしやいました。

帰りには社員全員のキビキビした清々しい挨拶に見送られ、心洗われる思いで帰路につきました。

(S五十九年卒 新井千香代記)

原料の苗作りから参加しています

委員OB会

世代を超えて 図書委員であれば誰でも

石井 あさみ（H十五年卒）



十二月二十日、図書委員会の何十回目かの同窓会が行われた、便宜上同窓会と述べているだけで、実態は何のことではない親睦会である。それがいつの間にやら年約二回行われる恒例行事となっていた。

参加者の年齢はバラエティに富んでいる。司書であつた大久保さんや、館長を務めて頂いた先生方がいらっしゃることもあるが、生徒でも在学期間が重ならないメンバーが多い。一回り近く離れている後輩もいるが特に気になることはない。図書委員であるなら誰もが等しく“同窓”なのだ。

こういう学年や世代を超えた連帯感は、卒業生が頻繁に図書室に遊びに来たり、九里祭での展示製作を手伝つたりしてたことで培われていったものだと思う。そしてそんな大人げない卒業生を受け入れてくれた在校生や各先生方、大久保さんのおかげでもある。こうしてみんなが居心地の良い図書委員会という場を長年築いてきたのだ。社会人として過ごす時間が増えるにつれその場は時に居酒屋に移つていつたが、ただそれだけで、そこにある空気は学生時代と変わらないものである。

今回も二十人近い人数が集まつた。この日は前日からの降雪による悪路が目立つて、や庄内から駆けつけた猛者、多少の面倒など物の数ではないと集まつた人々。本当にただ食べて、飲んで、話をするだけのものである。

同窓会と呼ぶにはあまりに安い。だが、それが楽しくてまた次回もそれ以降も、やはり集まるのだろう。

十二月二十日、図書委員会の何十回目かの同窓会が行われた、便宜上同窓会と述べているだけで、実態は何のことではない親睦会である。それがいつの間にやら年約二回行われる恒例行事となっていた。

参加者の年齢はバラエティに富んでいる。司書であつた大久保さんや、館長を務めて頂いた先生方がいらっしゃることもあるが、生徒でも在学期間が重ならないメンバーが多い。一回り近く離れている後輩もいるが特に気になることはない。図書委員であるなら誰もが等しく“同窓”なのだ。

こういう学年や世代を超えた連帯感は、卒業生が頻繁に図書室に遊びに来たり、九里祭での展示製作を手伝つたりしてたことで培われていったものだと思う。そしてそんな大人げない卒業生を受け入れてくれた在校生や各先生方、大久保さんのおかげでもある。こうしてみんなが居心地の良い図書委員会という場を長年築いてきたのだ。社会人として過ごす時間が増えるにつれその場は時に居酒屋に移つていつたが、ただそれだけで、そこにある空気は学生時代と変わらないものである。

今回も二十人近い人数が集まつた。この日は前日からの降雪による悪路が目立つて、や庄内から駆けつけた猛者、多少の面倒など物の数ではないと集まつた人々。本当にただ食べて、飲んで、話をするだけのものである。

同窓会と呼ぶにはあまりに安い。だが、それが楽しくてまた次回もそれ以降も、やはり集まるのだろう。

ご存知ですか 九里家のルーツ

アワビ 鮑を祀る

教諭 遠藤 英



建て替えられた山形銀行米沢支店の駐車場奥（西端）に、九里家の祠がある。ここは薬種問屋九里家の本家「越前屋」の跡地で、祠はこれまで旧店舗の裏手に在つて、歴代支店長により例祭が執り行われてきた。祭神赤淵大明神は鮑を神格化したもの。戦で沈みそうになつた船を無数の鮑が支えてくれて勝つことができた、という由緒があり、越前（福井県）の戦国大名朝倉義景の氏神であった。織田信長が朝倉家を滅ぼしたときに義景の姫が越中（富山県）に逃れて「九里」を名乗つたといわれ、一族の一部が上杉家に付いて米沢に至り、この地に屋敷を構えた。とみ先生も決して鮑を食べなかつたそうだが、茂三先生にはそれでは困る場もあるだらうと許可したことのこと。九里家が辿つた朝倉→富山→薬→北里研究所→福沢諭吉→教育→九里裁縫女学校という縁のリレーを見守つてきた赤淵大明神が、いま丁寧な説明板が添えられて、旧校地（現校長宅周辺）を望む地に安置されたことは嬉しい限りである。

編集後記

〔災害は歴史に聞け〕といふように、古文書には当時の詳しい状況と数値が記録されています。米沢の国宝の中にもそのヒントが隠されているのではないかと解説に挑戦しています。年齢を問わず学ぶ事は楽しいことです、得意な分野で、頭と身体を動かし、日々を豊かなものにしたいです（新井）

ALL
くのり
ねっと



アドレス <http://all-kunori.net/>
投稿はメール、封書、はがきでお送り下さい。
(1)メールにて先 dousou@tw.kunori-h.ed.jp
(2)封書、はがき（表紙の住所をじ覧下さい）

★ 同窓生の集い（総会）は、六月二十七日㈯です。その運営当番は卒業年が八と九のつく学年（昭和二十八、二十九、三十八、三十九、四十八、四十九、五十八、五十、平成八、九、十八、十九、二十七）です。詳しくは別紙を参照の上、お申し込みいただきますようご案内いたします。

また、左記アドレスからもお申込みいただけますのでご利用ください。

★ クラス会をされた方は事務局までご一報ください。

★ 九里祭で同窓生の作品を募集しています。

